

岡山市・富川市友好交流協定締結20周年記念事業

●「富川市民友好親善訪問団」の来訪（11月9日～11日）

岡山市・富川市友好交流協定締結20周年を記念して、11月9日から11日に趙甬翼（チョ・ヨンイク）市長をはじめ、富川市関係者11名、富川商工会議所関係者12名から構成される総勢23名の富川市民友好親善訪問団が5年振りに来岡しました。また、20周年記念式典では、「友好交流増進合意書」を締結し、今後両市の友好を一層深めていくことを決めました。その他、訪問団一行は岡山シティミュージアム、後楽園、リニューアルしたばかりの岡山城を視察され、岡山城天守閣内での歓迎夕食会に参加いただき、岡山市の魅力を肌で感じていただきました。

この他にも、「ユネスコ実務者協議」や、両市の商工会議所も交えた「経済交流懇談会」を行い、相互に情報交換を行いました。



リニューアル直後の岡山城を視察



20周年記念式典



経済交流懇談会

●「日韓文化交流フェスティバル in OKAYAMA」(5月5日)

岡山市・富川市友好交流協定締結20周年を記念して、北長瀬未来ふれあい総合公園で韓国民団の主催により開催された「日韓文化交流フェスティバル in OKAYAMA」にて、日韓の友情の証としてソメイヨシノの記念植樹が行われました。岡山市・富川市交流紹介ブースでは、両市の交流のあゆみを振り返る展示を行いました。



記念植樹



岡山市・富川市交流紹介ブース

●岡山市・富川市オンライン大学 広報説明会（5月21日）

両市への留学を考えている高校生・大学生に向けて、富川市からはカトリック大学、富川大学、ソウル神学大学が、岡山市からは環太平洋大学が、それぞれオンラインで各大学の魅力や留学についての説明を行いました。

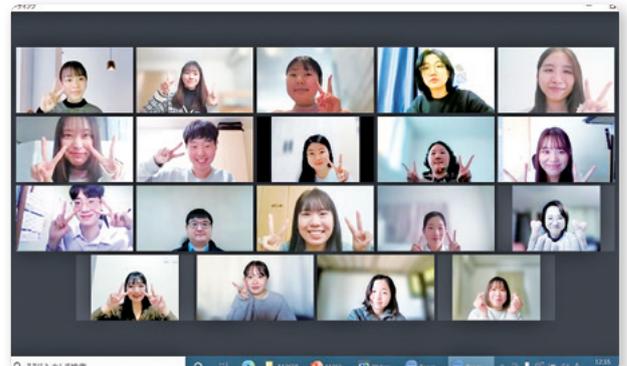


富川大学による説明

●「トーキングフレンズ」

（4月～5月、7月～11月、1月～3月）

両市の大学生・社会人のオンライン交流「トーキングフレンズ」を上記期間に毎月1回実施しました。毎回両市合わせて20名程度が参加し、グループトークや相互に文化発表を行い、交流を深めました。



参加者全員で記念撮影

サンノゼ市

●ティム・クイグリーさんの来訪（6月28日）

岡山市とサンノゼ市との市民交流の推進にご尽力してこられたティム・クイグリーさんが4年ぶりに岡山市を訪れ、サンノゼ・岡山姉妹都市の会が岡山市とサンノゼ市の姉妹都市締結65周年を記念して作成した法被を渡すため岡山市長を表敬訪問しました。



市長表敬訪問の様子

洛陽市

●岡山大咲く洛陽牡丹（4月17日）

岡山市半田山植物園内で満開の洛陽牡丹の様子が、洛陽市テレビ局のネット特集番組で放送されました。



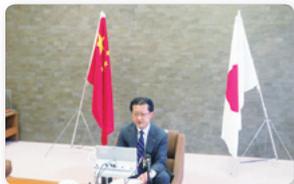
撮影の様子



半田山植物園に咲く洛陽牡丹

●2022河南-日本の友好都市 オンライン交流会（7月21日）

日中国交正常化50周年を記念して「2022河南-日本の友好都市オンライン交流会」が河南省政府・河南省人民対外友好協会の主催で開催され、岡山市竹中正博副市長と洛陽市李新建（りしんけん）副市長がオンラインで行う開幕式に出席しました。



竹中副市長が出席

●「新春友好都市」ビデオメッセージ（1月22日）

中国で旧正月（春節）を迎えるにあたり岡山市長から新年を祝福するビデオメッセージを贈りました。



市長挨拶のシーン

新竹市

●新竹市・中華大学からインターン生を受入れ

新型コロナウイルス感染症の拡大により2年間停止していた中華大学学生の国際課でのインターンシップが再開しました。1か月間、国際課や外国人総合相談窓口、友好交流サロンで研修を行い、小学校での出前講座では中国語の誕生日の歌を教えました。



小学校での出前講座

グアム準州

●グアム政府観光局 カール・T・C・グティエレス局長の来訪（8月3日）

グアム政府観光局カール・T・C・グティエレス局長をはじめとする総勢12名が8月3日に来岡し、岡山市との関係強化のため岡山市長を表敬訪問しました。



記念品の交換

●自治体国際交流表彰受賞の報告（6月1日）

岡山市と洛陽市との交流活動を40年の長きにわたり継続してきたことなどが評価され、岡山市日中友好協会が第16回自治体国際交流表彰（総務大臣賞）を受賞し、同協会の土井章弘会長をはじめとする6名が受賞の報告のため岡山市長を表敬訪問しました。



受賞の報告

●岡崎嘉平太記念館特別企画展 （10月1日～12月25日）

日中国交正常化50周年を記念して特別企画展が岡崎嘉平太記念館で開催され、岡山県内の自治体と中国の友好都市との交流について紹介されました。岡山市と洛陽市の42年間に渡る交流の歴史や写真、洛陽市から贈られた記念品などを展示しました。



展示の様子

●岡山市・新竹市 市長オンライン対談（3月13日）

岡山市の大森市長と、2022年12月に就任された新竹市の高虹安（こうこうあん）市長がオンライン対談を行いました。就任のあいさつをはじめ、2023年に迎える岡山市・新竹市友好交流協定締結20周年について話しました。



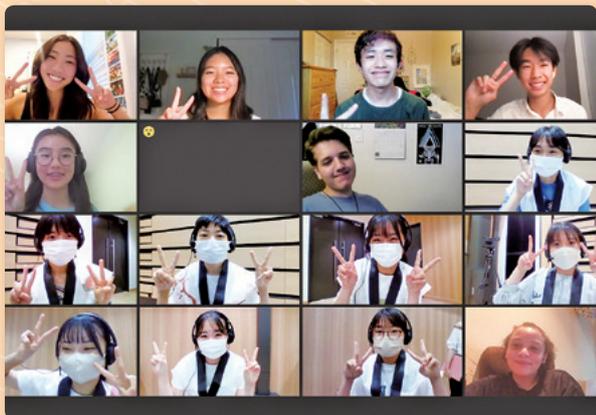
記念撮影

子どもオンライン国際交流 (8月5日、6日)

令和4年度は国際サマーホームステイを実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度、3年度に引き続き、子どもオンライン国際交流事業を実施しました。

この事業では、岡山市内に在住あるいは通学する中高生と国際友好交流都市・地域の中高生がオンラインを通してふれあうことで、子どもたちの国際的視野を広めるとともに、多様な文化への理解と国際交流の促進を図っています。

今回は、岡山市内の中高生47名がサンノゼ市（米国）とサンホセ市（コスタリカ）、プロヴディフ市（ブルガリア）、洛陽市（中国）、富川市（韓国）、新竹市（台湾）、グアム準州（米国）とウマティラインディアン居留区部族連合（米国）の国際友好交流都市・地域の中高生56名と交流しました。サンホセ市は事前録画した映像での参加となりましたが、今年度は8つの友好交流都市全てと交流を行うことができました。



サンノゼ市8名・サンホセ市（映像参加）との交流
「サンノゼ市の参加者と最後に記念撮影」



プロヴディフ市8名との交流
「一緒にうらじゃ！」



洛陽市8名との交流
「中国語でメッセージを伝える参加者」



富川市8名との交流
「韓国語の練習（事前研修）」



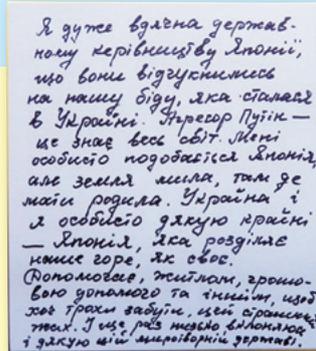
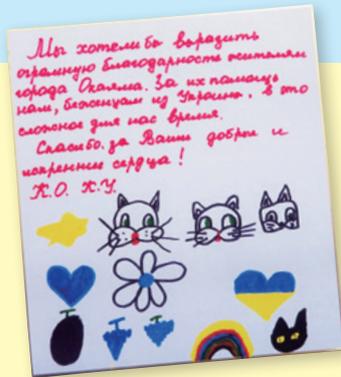
新竹市8名との交流
「グループトークで交流」



グアム準州8名・ウマティラインディアン居留区部族連合8名との交流
「岡山市紹介動画の内容を相談（事前研修）」

ウクライナ避難民のための募金

ロシアによるウクライナ侵攻から逃れ、ウクライナから岡山市へ避難された方を直接支援するための募金箱を市役所本庁や区役所など市内26か所に設置しました。5月の設置から、市民の皆様から1年間で100万円以上募金いただき、協議会を通して避難民の皆様へ2回贈呈させていただきました。皆様からの温かいご支援ありがとうございます。



避難された方からのお礼のメッセージ

国際理解出前講座

市内の小学校などへ出向き、岡山市の国際友好都市及び中国、韓国などの文化について紹介する「国際理解出前講座」を開催しました。伝統（民族）衣装を身につけた外国人の職員が、代表的な特産品の展示やプレゼンテーションを通して、各国の文化や小学生の学校生活などを紹介しました。また、実際に外国語で挨拶を試みたり、クイズやゲームなどを取り入れたりして、子どもたちの興味を引き出す講座を実施しました。

開催実績（全7回 受講者合計579人）

2022年			
8月31日(水)	宇野小学校	6年生	159人
9月27日(火)	石井小学校	5年生	69人
10月24日(月)	建部小学校	6年生	21人
2023年			
2月17日(金)	野谷小学校	4年生	24人
2月21日(火)	岡山大学教育学部附属特別支援学校高等部1-3年生		18人
3月7日(火)	横井小学校	6年生	145人
3月9日(木)	横井小学校	4年生	143人



8/31 宇野小学校



9/27 石井小学校



10/24 建部小学校



2/17 野谷小学校



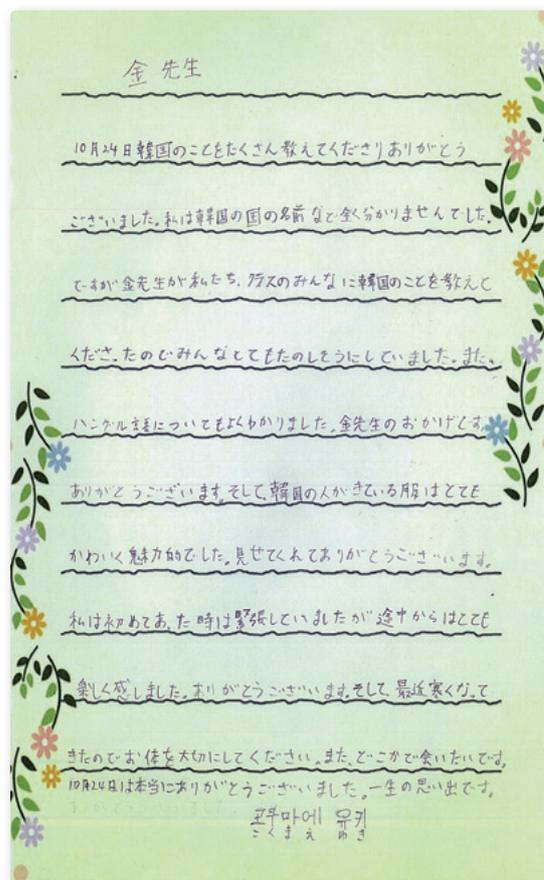
2/21 岡山大学教育学部附属特別支援学校



3/7 横井小学校



3/9 横井小学校



10/24 建部小学校生徒からの感想文